

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 愛 八幡

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 03 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	非常災害時における利用者の安全確保	5階建ビルの2、3階部分にあるので、非常口、避難経路、避難場所等を、職員全員が把握し、いざという時に冷静で、俊敏に対応するための検討をしていく。	消防署が、すぐ近くにあるので、安心することなく、自主防災訓練を、毎月、勤務者で実施し、火の用心と合わせて、職員間の見守り体制を、強化していく。	12ヶ月
2		地域の高齢化と、利用者の重度化による課題解決に向けた取り組み	地域の中で、高齢化が進み、利用者の重度化で、外出の回数が少なくなってくる中で、地域交流を職員の頑張と、アイデアで、取り組んでいく。	地域交流担当の職員を選任し、行事や独居老人の安否確認や、交通安全対策の一環として、学童の見守りや、子ども110番の加入等、地域に密着したグループホームを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。